

# 星槎大学大学院 メディア・ジャーナリズム研究コース 開設記念シンポジウム 第1回



## SNS の時代

### ～東日本大震災で救った命、座間事件で奪われた命～

東日本大震災では、SNSによる情報発信のおかげで救われた命があった。だが一方で、昨年発生した座間事件のように、SNSを通じた出会いで奪われた命もあった。私たちには、SNSの利便性を享受するだけでなく、その危険性を理解して賢く付き合うリテラシー（読み書き能力）が求められている。なぜ悩める若者はSNSを拠り所とするのか。SNSを介してターゲットを狙う手口とはどのようなものか。インターネットが絡む自撮り被害やいじめ自殺といった喫緊の課題への取材経験にも基づきながら、SNSリテラシーを解説する。

日時

2018年 **1月14日** 日  
13:30～16:00

会場

**ニュースパーク**  
(日本新聞博物館2階イベントルーム)

(神奈川県横浜市中区日本大通11  
横浜情報文化センター2階)

定員

横浜会場先着 **60** 名様

自宅受講先着 **50** 名様

※PC・タブレットが必要です。

参加費  
無料

お問い合わせ・お申込み

星槎大学大学院 ホームページより  
お申し込みください！

ホスト

**山脇 直司**

(星槎大学大学院 教育学研究科 教授)

**佐々木 伸**

(星槎大学大学院 教育学研究科 教授)

ゲスト

**渡辺 真由子**

(星槎大学客員教授/学者/ジャーナリスト)

メディアと人権、メディアの性表現が与える影響、ネットいじめ、ジェンダー問題等を専門職、ジャーナリストとしてもこれらについて20年にわたり取材。

東京都青少年問題協議会委員、2015年内閣府青少年問題有識者会議委員。

TEL : 045-212-3830

MAIL : [info\\_gr@seisa.ac.jp](mailto:info_gr@seisa.ac.jp)

URL : <https://gred.seisa.ac.jp/top/>

